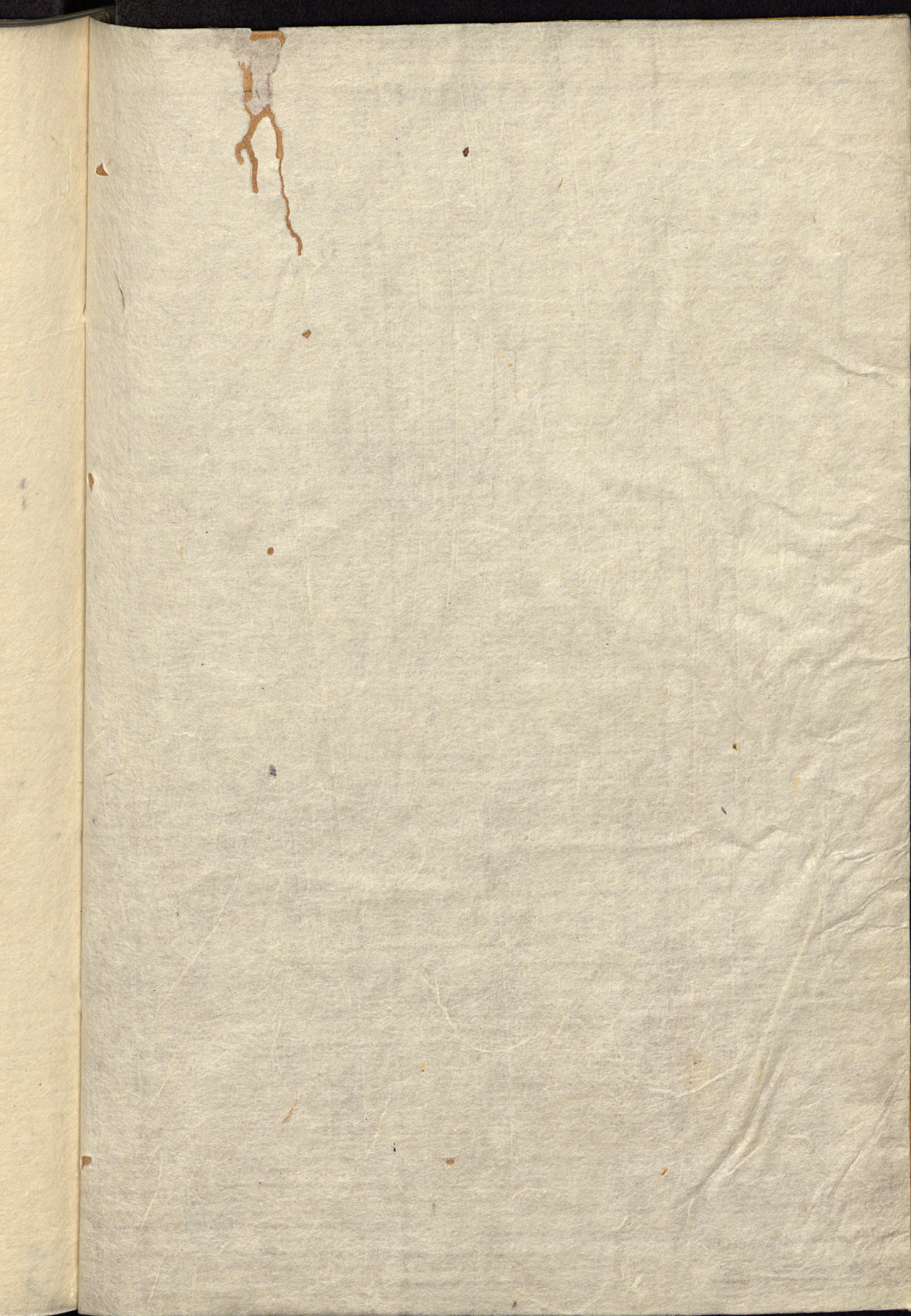


鉤子提
廣蓋
貝呈餅
鳥掛樣
名臭
草膳



也
段
田

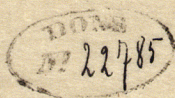


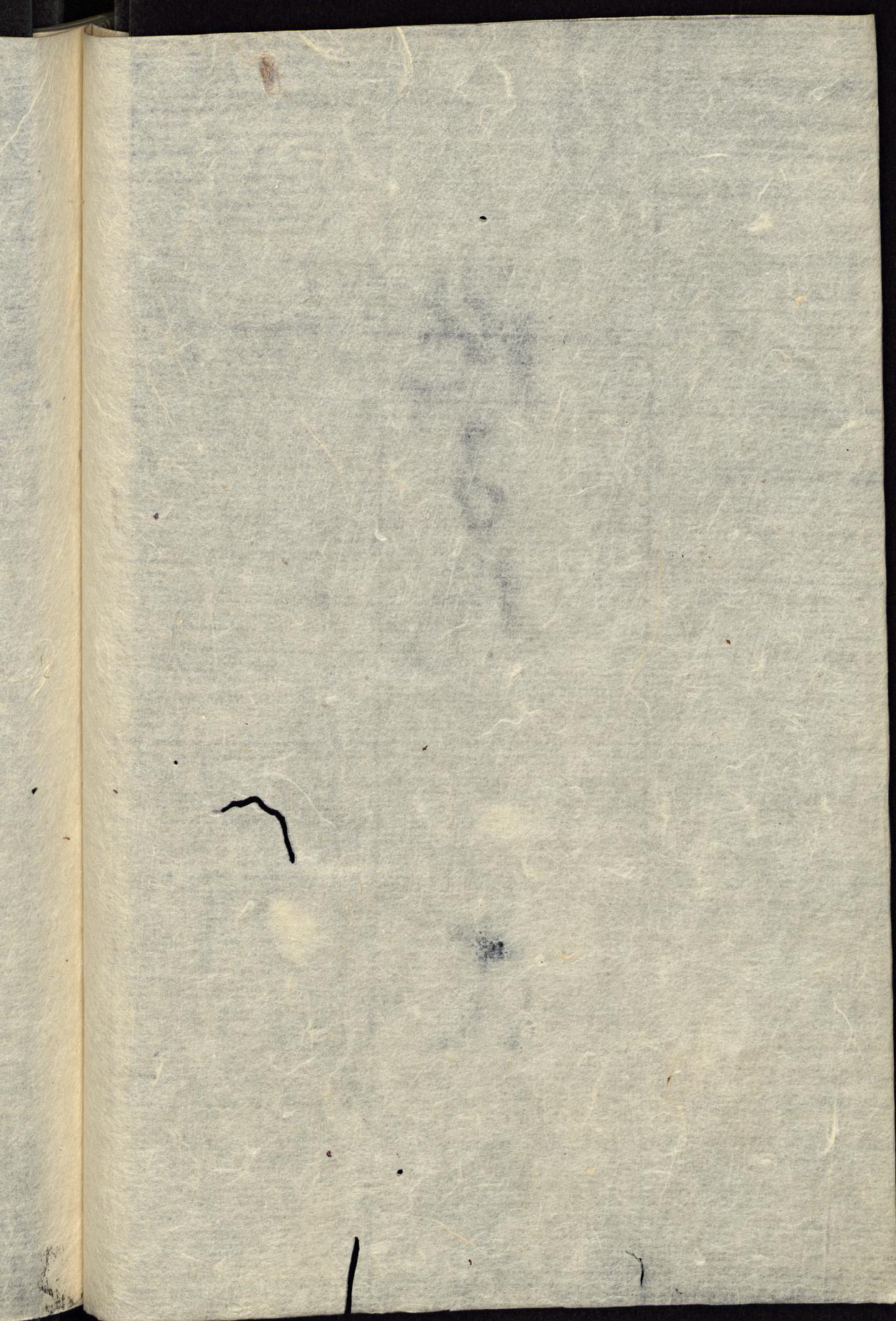


姚子攬



六





けり

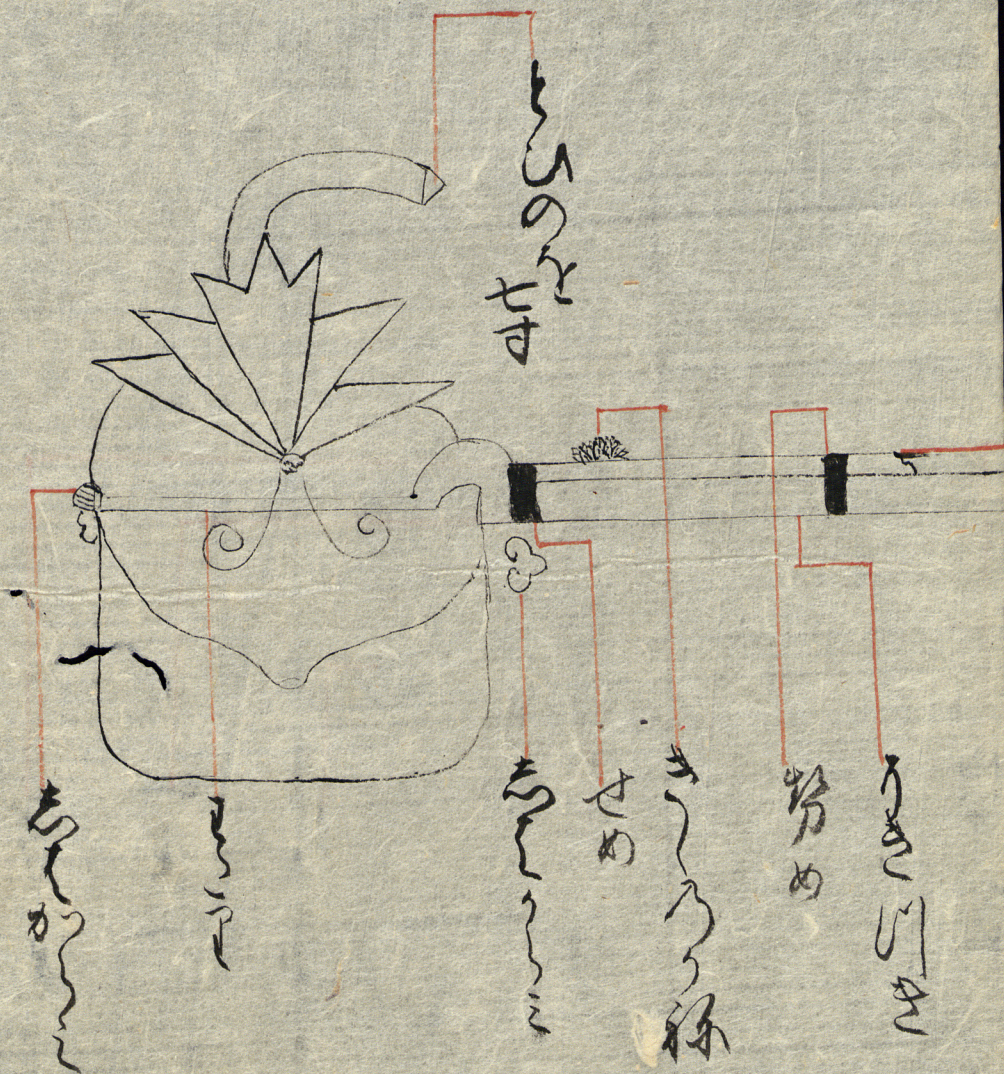


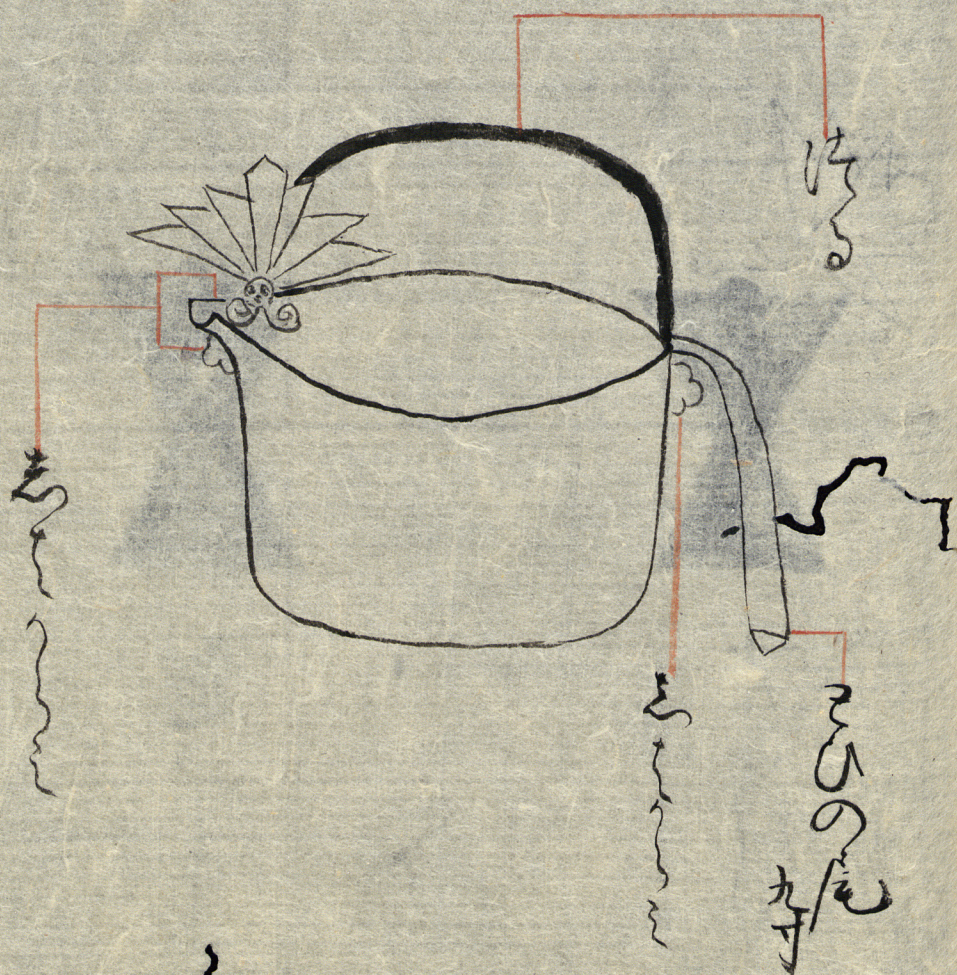
けり

とろ
み

けり

けり





一鈍子、此変一のり



る



通

一 鈍子に、ふれ度一り、あはゆり
葉一及ねり、紫、かき、たさき、城
わ、その方、あ、し、も、と、紙、え
あ、し、と、あ、と、ゆ、る、ま、う、紫
の、と、あ、う、や、く、る、あ、し

一 海、き、月、の、教、か、七、も、か、八、を、海、に

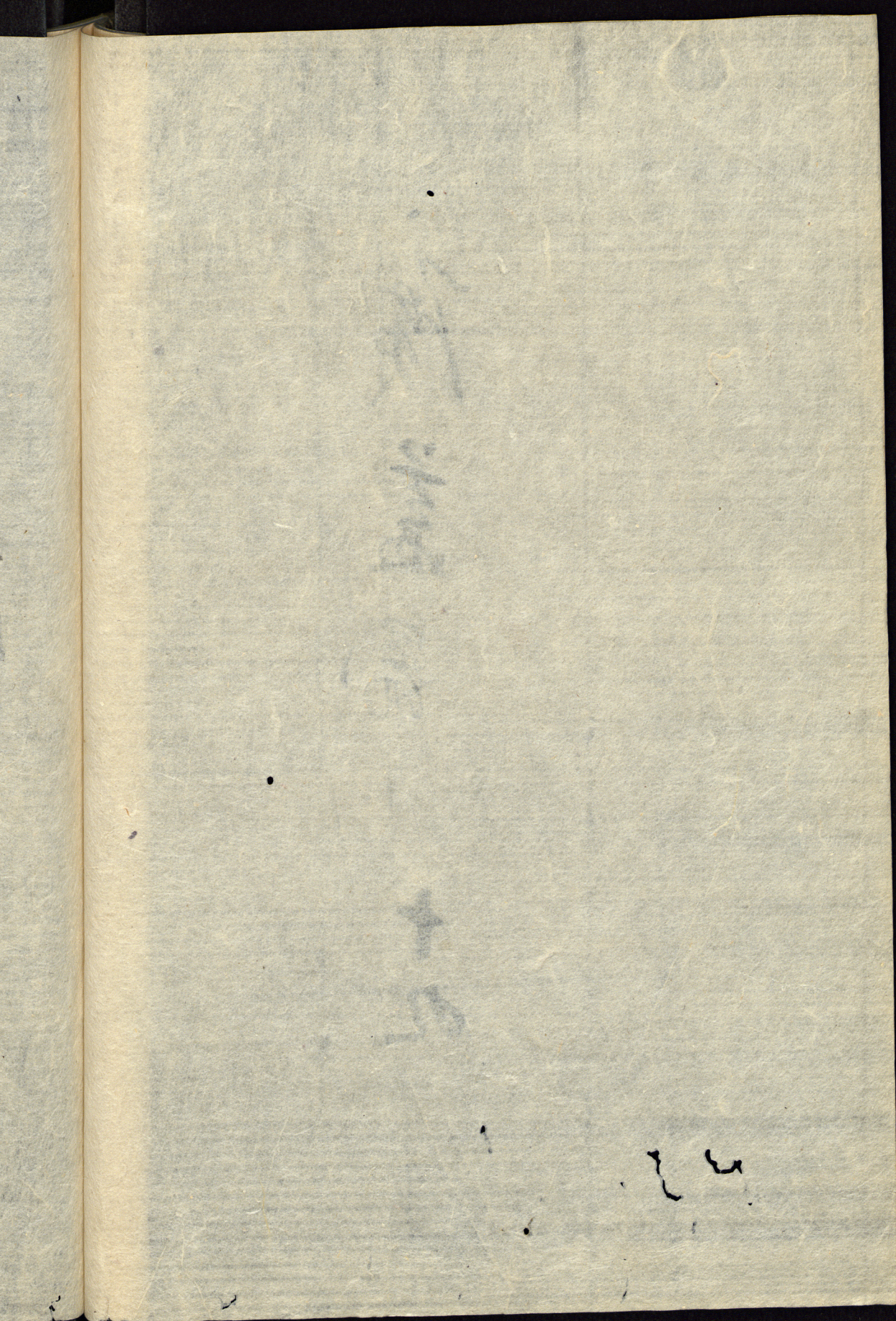
菊、の、金、の、ふ、ゆ、き、月、の、有、く

わ、と、月、の、海、の、事、も、あ、る、と
男、じ、も、い、め、じ、も、い、く、す、は、く
十二月、の、と、い、き、十二月、の、月

五十三巻に 諸月のちりきり
家もくす切あへともいふ
促すあまのけりこゝろ
とひの尾行なるまに月敷こゝろ
なりあまのけりといふ
諸ひはるれに河もこゝろ
一 揺つゝ揺る変つり葉れのも
葉も 田前 はき目せつ 人元が
まゝまゝのこゝろに

廣
蓋
編

十
九



廣蓋圖

長可對尺等也

一橫五尺七寸零分

一厚二寸二分

一高可對尺八分

一此凡五寸分之二

一并從八家之役之

金之婦人見之

寸法た乃く 難然時代
くくくくくくくくくく
くくくくくくくくくく
くくくくくくくくくく

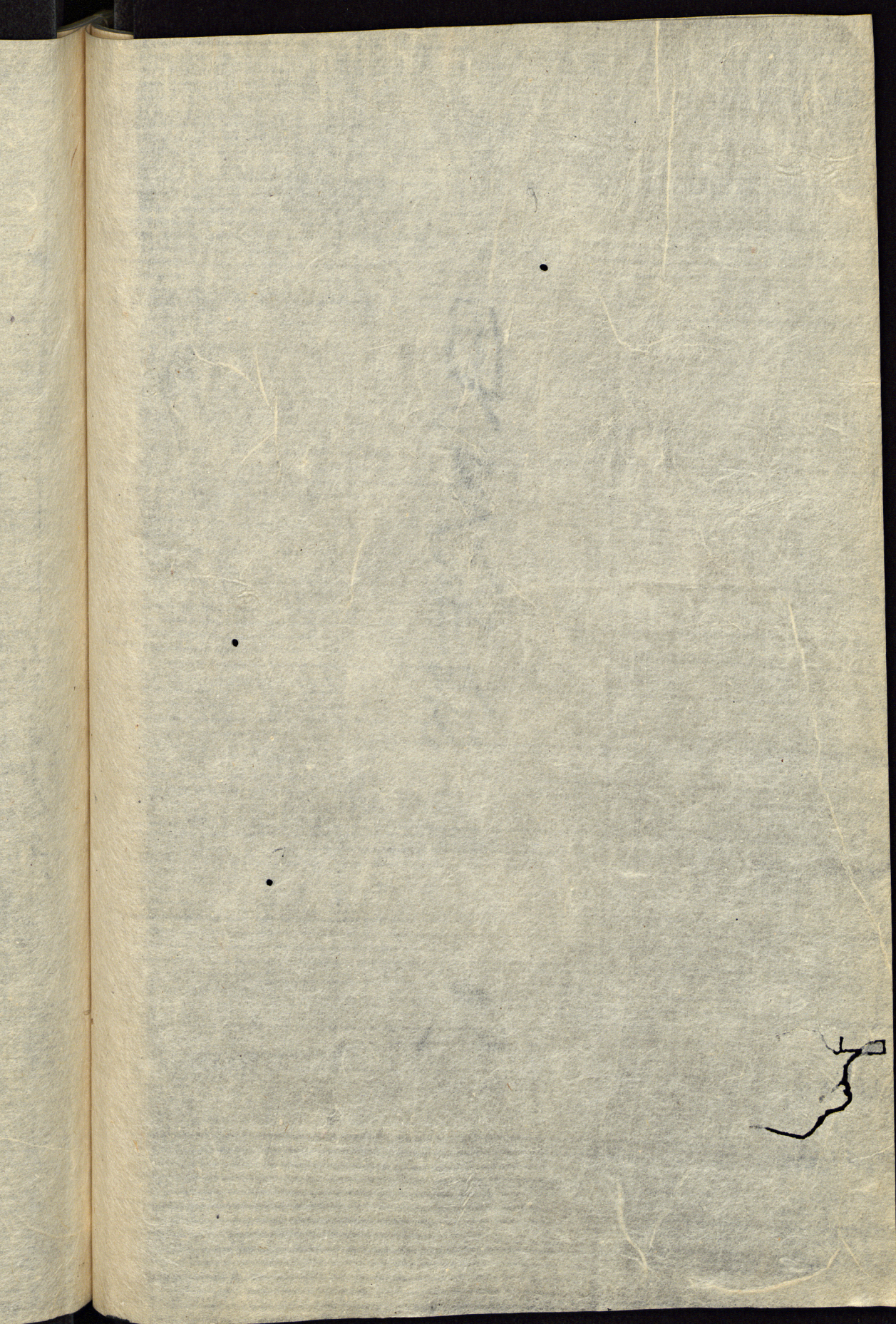
小笠原大膳大夫

心月天鼓

物小池
片木

貝之餅饅

八



具足之解飭いん才

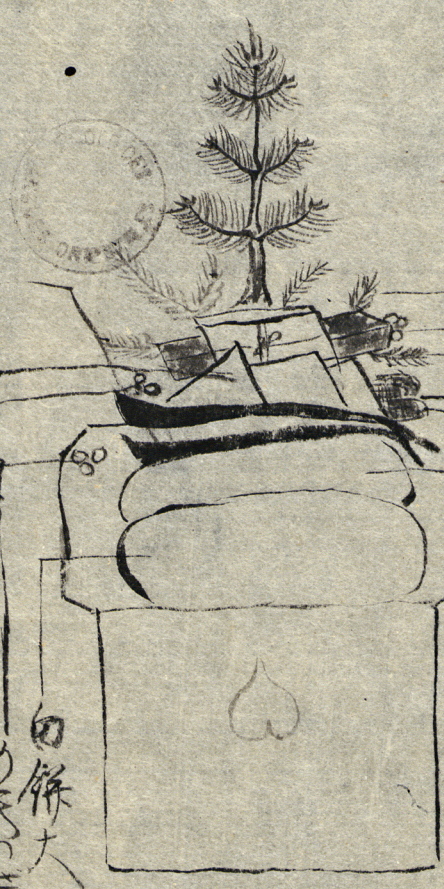
一 甚いつ井かきひきて云卿のよに
大なるつくりしを所也但所と云ふ
は三方へけく一やむふに
いきてむあり

一 大なる餅と大小二ツ弦のよと云ふ

うきくえふのトニ...

たりめニツ

ササク



白糸大
うきくえふ

うきくえふ

ひからすはみツハネ

質斗ニ本...

絵で

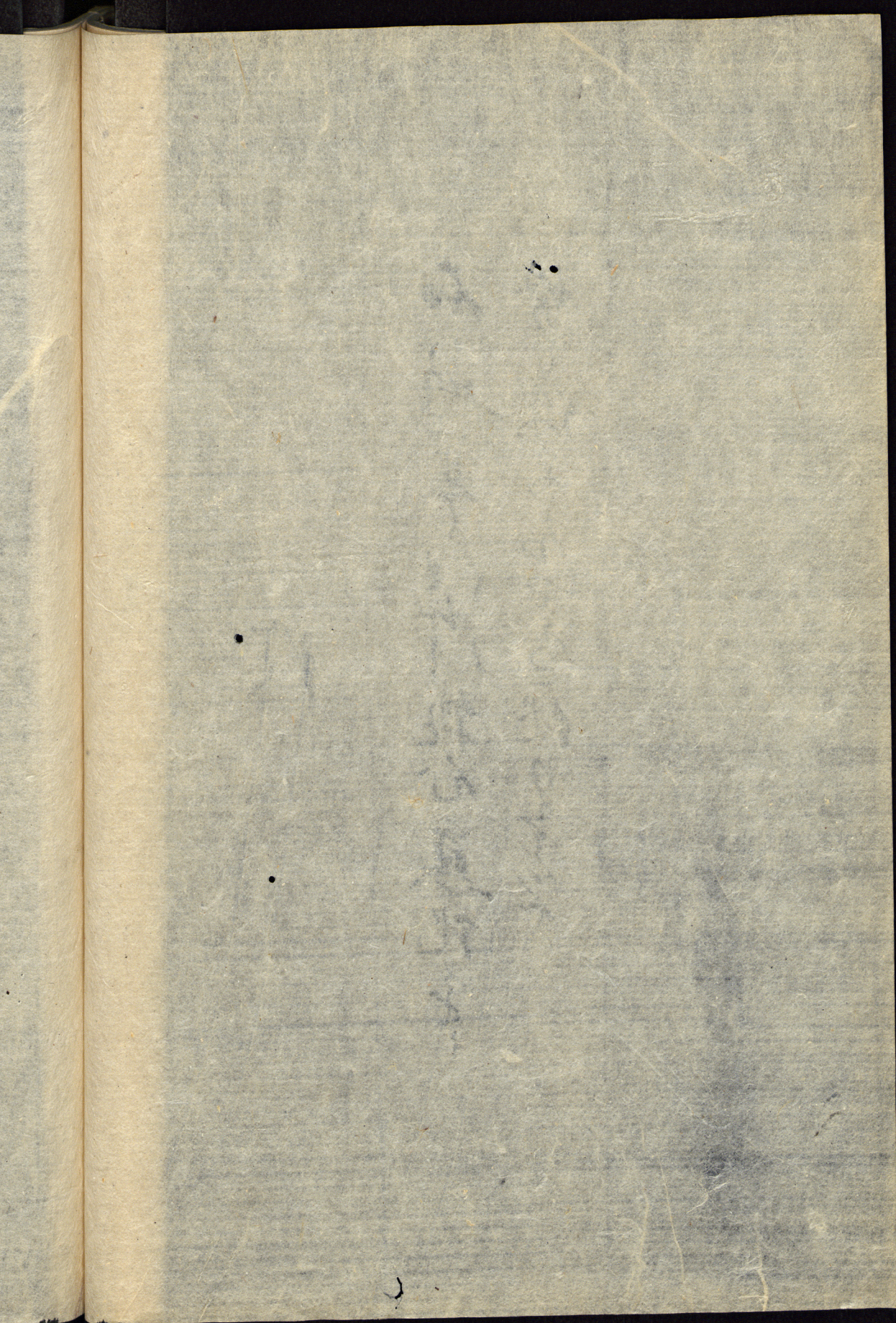
小堂

同

小

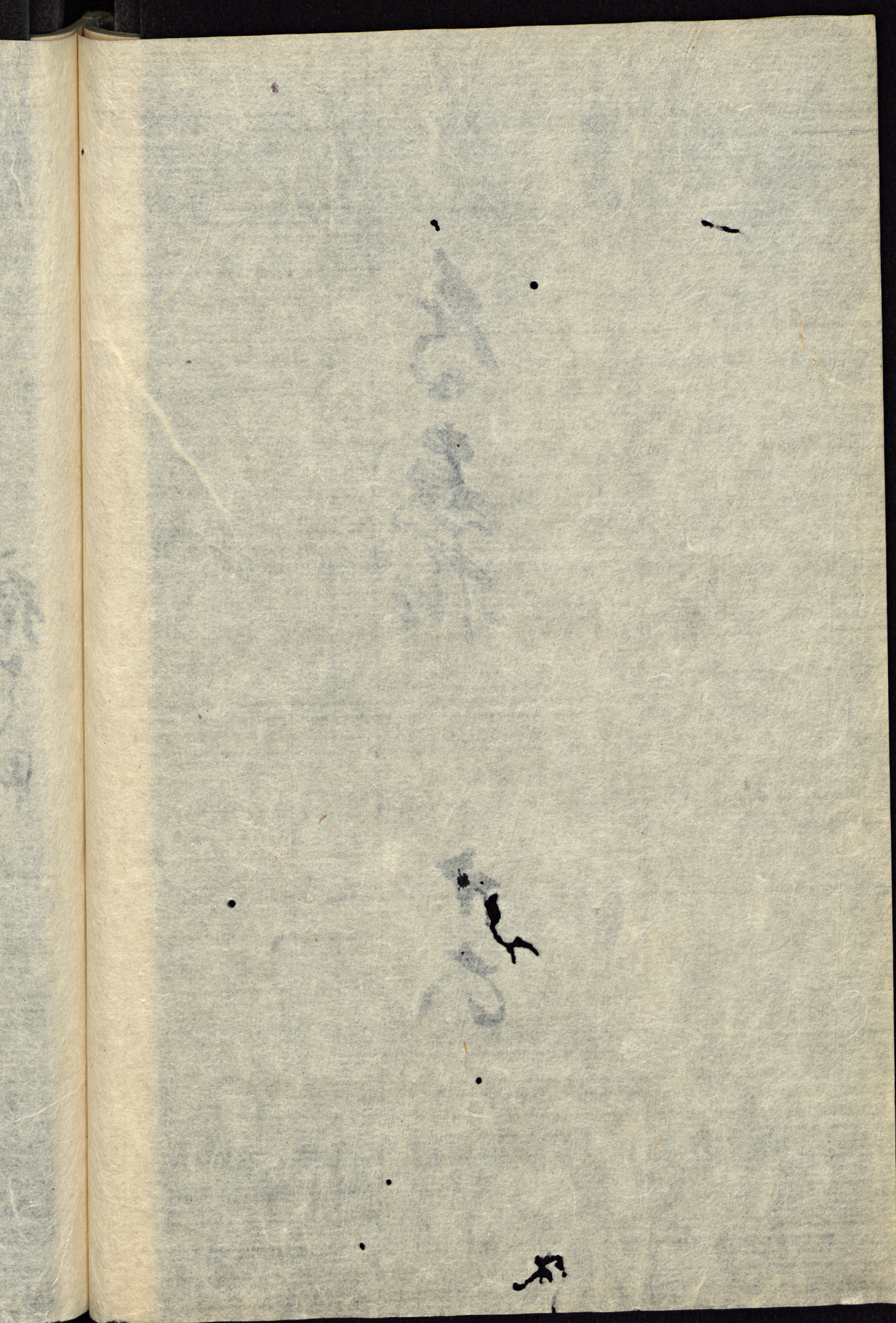
於

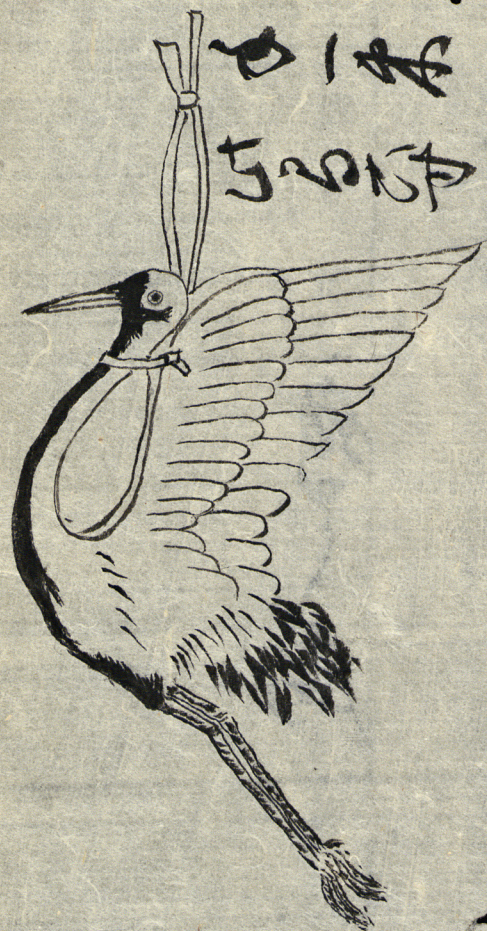
右ハ此等ノ世ノ執心無記を
得ニ佛果有ツル化リ也



為壽

長





鷹之鷹

鳥掛板



鶴
之
形

鶴
之
形



鶴
之
舞



一、寺内、けしき、事、山の前面、乃
後、道、山、松、石、及、石、少、く

思ふに心も電なり

洋文並 〇

一 四角の寸法も縄なり

寸法は法とは丹法に上り

重くしきひ板と二つを重て

切一方より腹切一四角ひ

丹法より寸法を法に換ふ

一 寸法切一方と寸法切一

一 病鶴に寸法と寸法は

日影

一 舊日島行小柳寺 僧方古寺

了出多寺に数下

一 度補不無事 春景曉光

進て島下 秋分 鶴と云く

すく 春小 換耐 色け 乃ふく

横島小 宜持く かな者 此右 願

うん

一鷹の鳥渡り事頭と我々

かり飯方と渡り掛結成

取らぬ此よのせと渡事云

うん

右一卷之當家傳來後為
秘書執不淺後學若一
今校今午月不之接他見
地言有之同補是

名魚卷
世武

卷之五

鯛

セカイヒシ
セトコシ
里ヲトシ

名魚巻

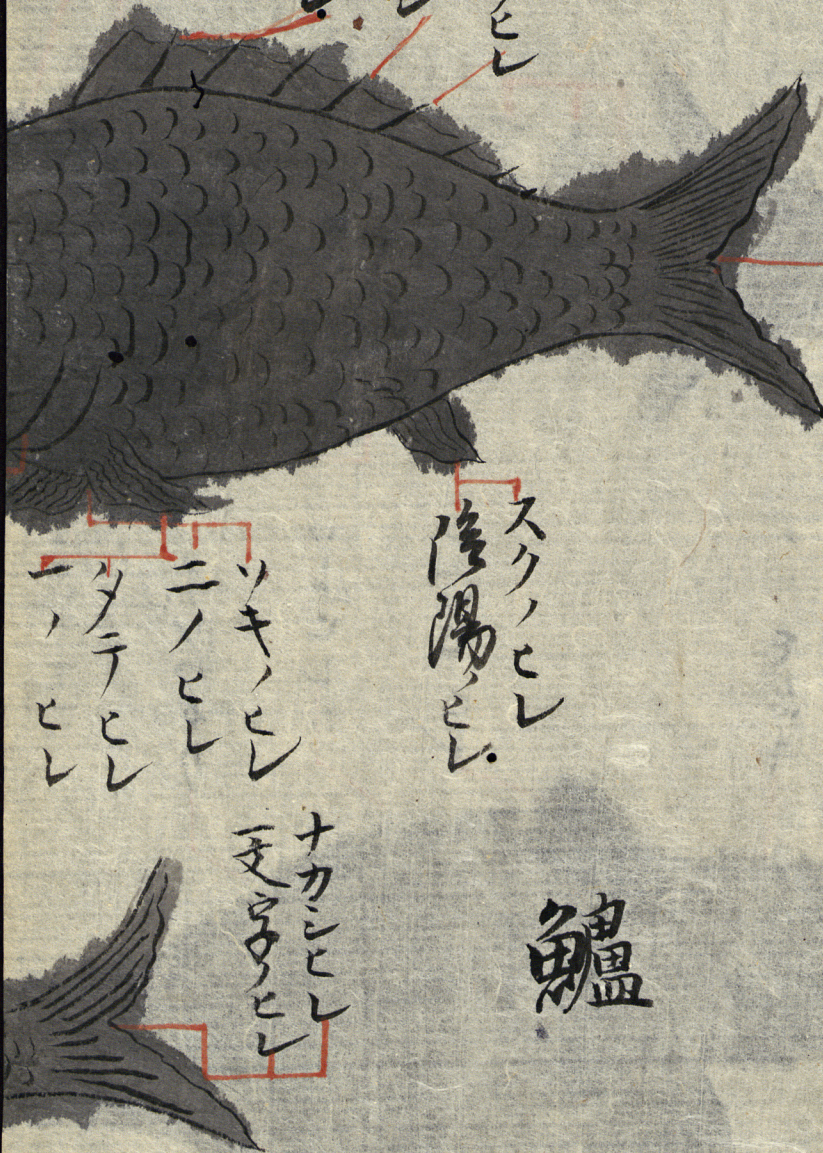
大尾ノヒシ
水中ノヒシ

スクノヒシ
陰陽ノヒシ

ソキノヒシ
ニノヒシ
タテヒシ
一ノヒシ

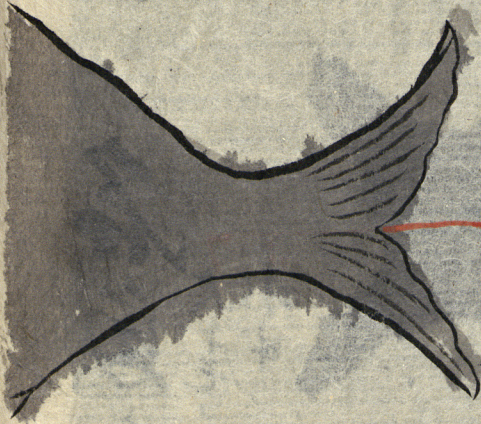
ナカノヒシ
変字ノヒシ

鱸



學鯉

シ、ツラ
ハナツラ



てタラノヒレ
ハナツラノヒレ

エカイ
ハナツキ



ナキエラ

イソワタリ

ソトヒレ

シツセノヒレ

モカツキ



ハナツキ

又ヒレ

ナミカキ

ナミキリ

鰈

沖ヒ
カ、ミ
ヒツ

ツハロ
ヒ

尾ナカ
ヒ

鰈

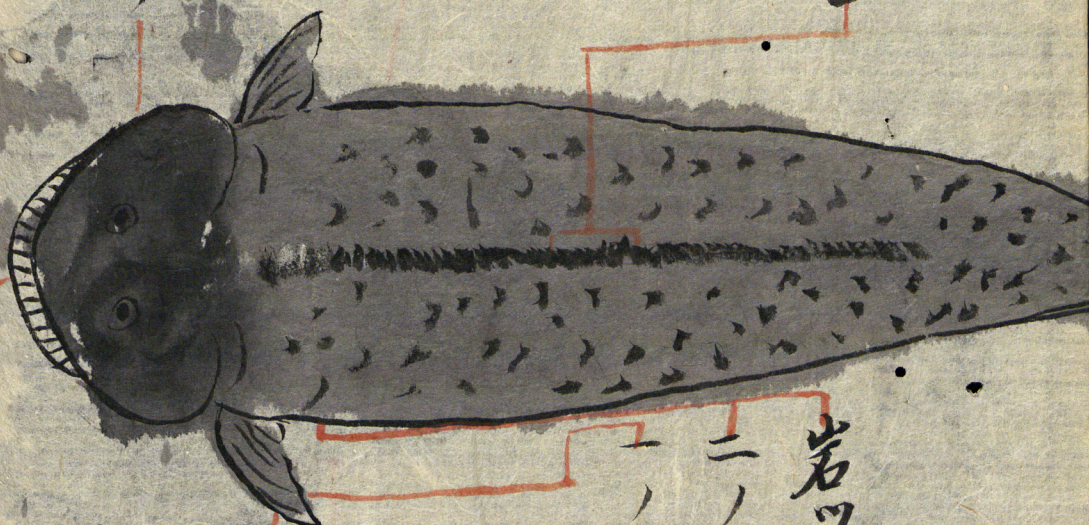
ハヒ
ヒ
ハ子ヒ
カウヒ

ウラカ
数ヒ

ハ
ヒ

ツホエテ

ラニヒレ



セスレ

エノヒレ

ニノヒレ

岩ツキ

水フキ
エトリ



本ヒレ
小ヒレ



板下

板カリ

板上

力 𠂔

板紙所

包丁田

海

板前

板付

一表色丁
一裏色丁
一射色丁
一挽色丁
一疊色丁
一造色丁

一曲箸
一運箸
一馳箸
一漆箸
一畱箸

里

カシラカクシ

草之招北之

右女諸君之
心所結之
未結

右女緒高七四子緒之末居

能也



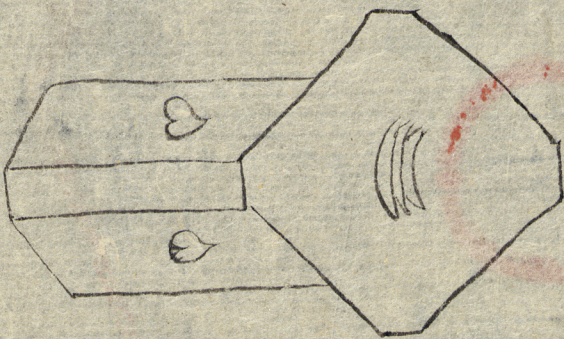
五子金銀

上の餅白
下の餅赤

菓子金

上の餅白
下の餅赤

上の餅白
下の餅赤



菓子金





扇の柄



扇の柄

一、^枝木會小枝あり、右男ねた、女堂のけいさ
男ねた、この女堂より、候の下、候ふまを
後より、河内島

右一、^枝木會小枝あり、右男ねた、女堂のけいさ

右一、^枝木會小枝あり、右男ねた、女堂のけいさ

右一、^枝木會小枝あり、右男ねた、女堂のけいさ

右一、^枝木會小枝あり、右男ねた、女堂のけいさ



此之有也
神人又

